

止するための設計委託料と工事請負費 353万円

■新規漁業就業者支援事業補助金 100万円

Q 池内 弘道議員

具体的な内容ど、何人ぐら
いが対象か。また、期間は6
カ月に限られるのか。

A 浜田 海洋森林課長

対象は1名、入野の支所で
10月より受け入れ。内訳は、
新規就業者の方の技術習得に
90万円(15万円×6カ月分)
と、損害保険の保険料が10万
円の計100万。県が3分の
2、町が3分の1補助するも
の。期間は、対象者が技術習
得を図っていく上で要望があ
れば、町としても支援はして
いく予定。



浜田 海洋森林課長

■入野漁港浚渫工事費
同漁港の蓄養水面が浅く
なっているための工事。
1650万円

Q 小永 正裕議員

毎年のように2000万円
程の予算が計上されている。
この浚渫は無駄なお金でも
あり、マイナス面も結構多い
ので、抜本的に考えていく必
要があるのではないか。

A 浜田 海洋森林課長

今年度、老朽施設というこ
とで入野漁港の施設の総点検
をし、5年間で事業計画を入
れ、保全、修繕の予定はして
いる。抜本的な構造対策は、
まだ考えていない。



入野漁港の湾口付近

新産業創造事業動き出す！

缶詰工場(ミニラボ※)建設へ

■缶詰工場(ミニラボ)整備
事業費

新産業創造事業として進め
ている缶詰工場を整備すると
ともに、この整備に併せて運
営母体となる第三セクターの
設立に対する経費をそれぞれ
補正するもの。

なお、この缶詰工場の建築
面積は150㎡程度で平屋建
てを予定。また、場所は早咲
地区の特産品加工施設の南側
に併設して建築する予定で、
製造は日産3000缶程度見
込んでいる。7433万円
※商品開発や研究のための小
規模な施設。

Q 森 治史議員

まだ何も決まっていない、運
営体制も出資金額も未定なの
に、住民の貴重なお金を74
00万円も組んで、なぜ早急
にしなければならないのか。

また、第三セクターにした
場合、町や町職員の関わり方

は。加えて、津波浸水が想定
されている場所に工場を新築
するのか。

A 大西 町長

現在、ある一定販路を想定
して、そちらの販路の方
と販路計画の方の打ち合わせ
をする中で、来年度の秋冬、
9月から2月期に販売をス
タートをとの相手方の意向な
どにより、このタイミングで
この建設予算を挙げた。
運営母体は、検討の結果、
三セクの方がスタート段階で
初期投資が少なくて済むと判
断した。

新たな経営母体と役場との
関係については、これからの
設立準備会で詰めていかなけ
ればならない。

場所は、第一に町有地とい
うのが大きな理由。それに加
え、現在、併設されている特
産協の既存のボイラーを分岐
することで総工費を極力抑え

るといった意味合いもある。



大西 町長

Q 宮川 徳光議員

収支計画は、いつごろ出る
予定なのか。その経営計画が
示されない状況で議員が判断
するには、町長が総合的に勘
案して、これで大丈夫という
判断をしたのだからというこ
とになると思うが。

また、建設予定地に予定し
ていた販売施設の建設につい
て、及び現在動いている特産
協の見直しは。

A 大西 町長

精度の高い収支計画は、あ
る一定の商品の想定ができな
いと組めない。粗の収支計画
は組んでいるが、想定の変動
幅が大き過ぎて、今段階でそ
の収支計画を議会に示すのは